

令和 8 年度 京都大学一般選抜
解 答 又 は 解 答 例 等 及 び 出 題 意 図

外 国 語 （フランス語）

- ・一義的な解答例等を示すことが適切でない問題については、出題意図のみを示しており、解答例等を示したとしてもあくまでも 1 つの解答例であり、これに限られません。
- ・入学試験問題の満点や配点については、試験問題に記載のとおりです。
- ・各学部における個別学力検査の配点については、一般選抜学生募集要項に記載のとおりです。
- ・「解答又は解答例等及び出題意図」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

I

語彙や文法に関する基礎知識に基づき、論理的かつある程度の抽象度を持ったフランス語の文章をよみこなし、その内容を日本語で正確に表現できるかを確認することを意図している。

II

フランス語読解において必要とされる語彙や文法・構文に関する基礎知識に基づいて、長文を正確に読み取り理解する能力が備わっているかどうかを確認することを意図している。

- 問1. 空欄に入る前置詞について、文章の前後関係を踏まえて適切なものを書くことができるかどうかを確認するものである。
- 問2. 不定詞の形で置かれた動詞を、文章の前後関係を踏まえて、人称・性数・時制に応じて適切な形にかえることができるかどうかを確認するものである。
- 問3. 空欄に入る単語について、文章の前後関係を踏まえて適切なものを書くことができるかどうかを確認するものである。
- 問4. 下線を引いた単語について、その具体的内容を述べた部分を正確に理解し、日本語で要約することを通して、文章の理解度を確認するものである。
- 問5. 下線を引いた文について、フランス語の文章の論旨を正確に読解し、日本語で説明することを通して、文章の理解度を確認するものである。

III

日本語の文章を正確に理解したうえで、理解した内容をフランス語で表現する能力があるかどうかを確認することを意図している。